

令和8年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	26	学校名	大垣商業高等学校（全日制）
------	----	-----	---------------

社会的役割等 (スクール・ミッション)	西濃地域に根差した歴史と伝統のある商業高校として 地域や企業等と連携した課題解決力を身に付ける教育を通して 確かな学力やビジネスマナーを備え、これからの地域産業に貢献できる人材の育成を目指す学校		
学校教育目標 (教育方針)	1 知・徳・体の調和のとれた豊かな心と健やかな身体の育成 2 地域、家庭、学校の連携協力による明るく、活力ある、地域社会人の育成		
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事実を客観的に分析し、新しい価値を創造するとともに、地域を支えるために行動ができる生徒 ・ 課題解決に向けて論点整理ができ、課題解決に向けた方策等を立案・提案することができる生徒 ・ 事実を多面的に捉え、論理的に考えをまとめることができる生徒 	
	生徒をどう 育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業等と連携した取組（商品開発、販売実習等）及び高度で専門的な職業能力を有する人材による講義・実習等の学習活動 ・ ICT等を活用しながら、ビジネスで役立つ知識と技術等を身に付けるための実践的・体験的な学習活動 ・ 答えが一つでないことの多い経済社会にあって、課題に対し論点を明確にし、他者と協働しながら実行、検証する課題探究的な学習活動 	
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「志」…高い目標を持ち学習活動や部活動等に積極的に取り組み、自分の未来を切り拓く意欲を持つ生徒 ・ 「向上心」…ビジネススキル等を身に付けるために、目的意識を持ち目標に向かってチャレンジする生徒 ・ 「思いやる心」…本校の生徒であることに誇りと自信を持ち、他者を尊重し、思いやりの心を持つ生徒 	
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと岐阜での活動を通じた地元企業との連携によるSDGsの推進 ・ 「主体的・対話的で深い学び」が実践できるようなICTの授業活用についての意識向上 ・ 進路意識を高め、高い進路目標へ取り組ませるための指導方法の確立と生涯学習を見据えて継続的に学ぶ姿勢の育成 ・ 交通事故減少とヘルメット着用率の上昇 ・ 心の悩みを抱える生徒への組織的な対応 		
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標	
	学校経営	地域社会の一員として地域に誇りをもち、すべての生徒が地域社会活性化のための社会貢献やSDGsを意識した地域連携に係る取り組みを推進する	
	学習指導	生徒一人ひとりの特性を総合的に捉え、個に応じたきめ細かな指導によって、確かな学力の確立と専門性の深化を図るとともに大学等との連携を通じた高度な資格の取得を目指す	
	進路指導	生徒それぞれの「実現したい進路」を達成するために必要な支援体制の確立と進路実現を目指す	
	生徒指導	挨拶の励行など基本的生活習慣を確立し、品位ある学校生活を実現するとともに、教育相談体制の充実および安心・安全な学校生活を確立する	
教育職員の業務量管理・健康確保措置の実施	勤務時間制度（勤務時間のスライド、週休日の振替、変形労働時間制）を有効活用し、教職員の業務都合に合わせた柔軟な働き方を推進することで、時間外在校等時間の抑制やワーク・ライフ・バランスの充実をはかる。		

領域 分野	年度目標			年度末評価(自己評価)			
	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的な取組・方策	県教育振興 基本計画での 位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標	取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合 評価 A. B. C. D
学校経営	(1) 外部連携による教育力を活用した「ふるさと教育」への取組	施策Ⅱ-13	(1) 年10回以上の連携事業の実施。生徒の自己評価80%以上が満足。				
	(2) 学校運営協議会等において意見や要望等を聴取する機会の設定	施策Ⅰ-7	(2) 年3回実施、授業見学や成果発表会見学等を通じて具体的な意見収集。				
学習指導	(1) 全教科での公開授業、全教員による授業参観の実施	施策Ⅱ-8	(1) 全教科で年1回以上の公開授業を実施（実施率100%）。				
	(2) 授業改善に係る生徒意見の聴取と教員の改善計画・反省の実施	施策Ⅱ-9	(2) 全教科・全学級において生徒による授業アンケートを実施し、回収率85%以上を目標とする。教員は生徒意見を踏まえた授業改善計画および自己反省を作成し、実施率100%を達成する。				
	(3) 計画的な学習及び学習習慣の確立に向けたスケジュール管理手帳の活用推進	施策Ⅱ-8	(3) スケジュール管理手帳を全生徒に配付し、活用指導を行う。SHRや講話時に持参する生徒80%以上。				
進路指導	(1) 就職試験対策の充実	施策Ⅱ-8	(1) 就職希望者の実施率100%。ビジネスマナー講座実施。PTA面接指導実施。				
	(2) 大学等入試対策の充実	施策Ⅱ-8	(2) 小論文が必要な生徒全員に担当教員をつける（実施率100%）。面接指導を3回以上実施する。共通テスト受験者はテスト対策実施率100%				
	(3) 就職内定者・進学合格者に対する継続学習	施策Ⅱ-8	(3) 就職内定者の礼状指導等マナー指導、四大進学者の共通テスト受験を通じた継続した学習指導100%				
生徒指導	(1) ビジネスマナーの徹底	施策Ⅱ-8	(1) 身だしなみ指導年3回実施。遅刻回数前年度5%減。				
	(2) 悩みを抱える生徒への対応	施策Ⅰ-3	(2) 教育相談室・保健室への来室件数、いじめの相談・報告件数、カウンセリング件数				
	(3) 自治委員・MSL活動による交通安全運動、ヘルメット着用の啓発	施策Ⅲ-19	(3) 交通事故件数0件、ヘルメット着用率 前年比10%増。				

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和9年 月 日

学校関係者評価

実施日：令和9年 月 日